

寂庵筆写・手沢本及び関係史料



指定区分	県指定重要文化財(歴史資料)
読みかた	じゃくごんひっしや・しゆたくぼんおよびかんけいしりょう
所在地	倉敷市連島町矢柄 宝島寺
指定年月日	平成3年4月5日
解説	寂庵(1702～1771)は江戸時代中期の悉曇(したん)学者であり、能書家としても著名な真言宗の僧。宝島寺の住職を勤めた。寂庵自筆著書・写本などを含む本史料は、彼の思想や学問研究の軌跡を知る上で、質・量ともに優れた貴重な史料。
アクセス方法	
公開状況	非公開
設備	
備考	